



YMCAの国際協力は、
一人ひとりのいのちが大切にされる、
ポジティブネットのある
豊かな社会を創ります。

- 1 子どもの「遊びたい!」「学びたい!」ができるように。
- 2 若者の「地域や世界をより良く変えたい!」が実現できるように。
- 3 互いを大切に思い、平和な社会を創っていくことができるように。

子どもが、
未来を創る。

ポジティブネット YMCA国際協力募金

YMCAは世界120の国と地域に
6,400万人が参加する
世界最大規模の青少年団体です。

日本のYMCAは1880年東京に誕生し、227の拠点と33か所のキャンプ場・研修センターを持つ全国組織です。ひとりの子ども、ひとつの家庭に寄り添いながら、子育てと子育てを応援するYMCA奔走サポートを行っています。



また、コロナへの対応では、#はなれていてもつながっているキャンペーンを展開し、国内外で支援をしています。(2020年9月現在)



世界で学校に通っていない5歳～17歳の子ども数は

303,000,000人

紛争や自然災害の影響を受ける国に暮らす、子どもたちの5人にひとりは一度も学校に通ったことがありません。(2018.9 unicef)

YMCAは、
貧困で苦しむ人への支援はもとより、子どもへの教育、戦争や紛争で傷ついた人のケアなど、世界に広がるYMCAネットワークを通して、取り組んでいます。

全国のYMCAおよび支援団体

北海道YMCA/盛岡YMCA/仙台YMCA/ぐんまYMCA/とちぎYMCA/茨城YMCA/千葉YMCA/埼玉YMCA/東京YMCA/在日本韓国YMCA/横浜YMCA/山梨YMCA/静岡YMCA/富山YMCA/金沢YMCA/名古屋YMCA/三重YMCA/滋賀YMCA/京都YMCA/奈良YMCA/大阪YMCA/和歌山YMCA/神戸YMCA/姫路YMCA/YMCAせとうち/広島YMCA/松山YMCA/北九州YMCA/福岡YMCA/長崎YMCA/熊本YMCA/鹿児島YMCA/沖縄YMCA/学生YMCA/日本YMCA同盟/ワイズメンズクラブ国際協会東日本区/ワイズメンズクラブ国際協会西日本区

発行 日本YMCA同盟

〒160-0003 東京都新宿区四谷本塩町2-11
Tel:03-5367-6640 Fax:03-5367-6641
info@japanymca.org



2019年、子どもの権利条約は採択から30周年を迎えました。子どもの権利条約は、18歳未満を子どもと位置付け、世界のすべての子どもたちに、自らが権利を持つ主体であることを約束しています。「子どもの権利条約」は、世界で最も広く批准されている国際人権条約です。

YMCA国際協力募金

未来を生きていく子どもたち。
 子どもが未来に夢や希望をもち、
 自分を大切に過ごることができるように。
 そして、自分も他の人も大切に思う気持ちを
 育めるように。
 差別や争いのない社会で生きることができるように。

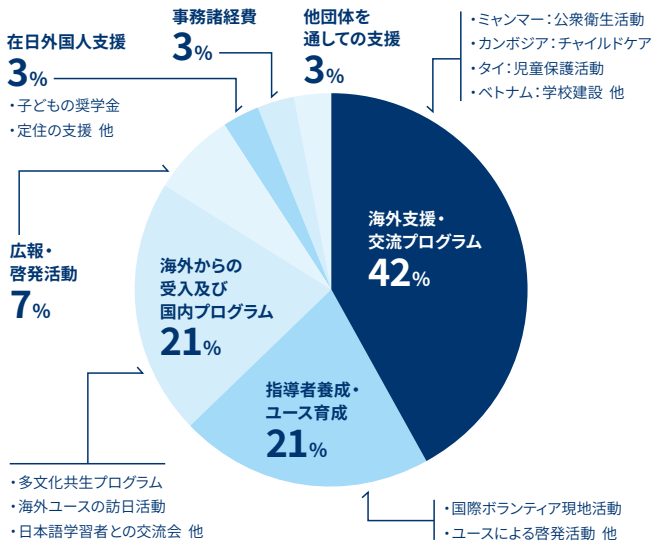
一人ひとりの思いが
 支援につながります。

2019年度全国のYMCAに

45,583,005円

の募金が寄せられました。

募金の使途について



CASE 1

教育支援

コロナ禍にあるアジアのYMCA

新型コロナウイルスにより、誰もが影響を受けています。私たち一人ひとりとその周りにいる大切な人たちのいのちを守るための取り組みが、世界中で行われています。



東ティモールYMCA

東ティモールではサッカー、子どもや若者の教育、日本語教室などの活動が行われています。コロナで休止している間は、感染症から身を守るための手洗いキャンペーンを展開し、子どもや若者に手洗いの方法と重要性を伝えています。

カンボジアYMCA

カンボジアでも全学校一斉休校となり、YMCAが運営する学習センターも休止となりました。ストリートチルドレン(路上生活の子ども)の教育プログラムは支援を受けながら継続しています。



ネパールYMCA

収入を失ったコミュニティの人びとに向けて、お米10キロ、石鹸などを配り、手洗いの大切さを伝えるポスターを配布しています。コミュニティの中に手洗い場を作り、衛生状態を良く保つ活動を展開しています。



CASE 2

多文化共生 難民支援

国内外の難民支援

戦争や紛争などさまざまな理由でこれまでの暮らしを手放し、故郷を追われた人の数は7,950万人(2019年)。日本には、約1万4,000人の難民が暮らしています。



東エルサレムYMCA支援

パレスチナ人によりパレスチナ難民支援のために作られた東エルサレムYMCAでは、紛争により心に傷を受けた人びとのケアや職業訓練、女性や子どものための活動を行っています。

ギリシャでの難民支援

ギリシャのテサロニキには、2015年以降、シリアやアフガニスタンから逃れた多くの難民が暮らしています。テサロニキYMCAは、難民の家族のためにサマースクール、キャンプ、プレスクールや、女性の裁縫室活動を行っています。



多様性を尊重する

2019年に日本で難民認定を受けたのはたった44人。さまざまな制約を受けながら暮らす大人や子どもが、日本の社会で生きていくことは容易ではありません。YMCAでは、難民支援協会などと協働し、日常の活動に「難民」「障がい」などの壁を取り払って参加できる場を提供します。



YMCAの
 国際協力募金に
 ご協力を
 お願いします。

1. お近くのYMCA 窓口で募金

※詳細は各YMCAに
 お尋ねください。



2. 街頭募金 活動やバザー に参加



3. 日本YMCA同盟に 募金



募金サイト
 (日本YMCA同盟)